

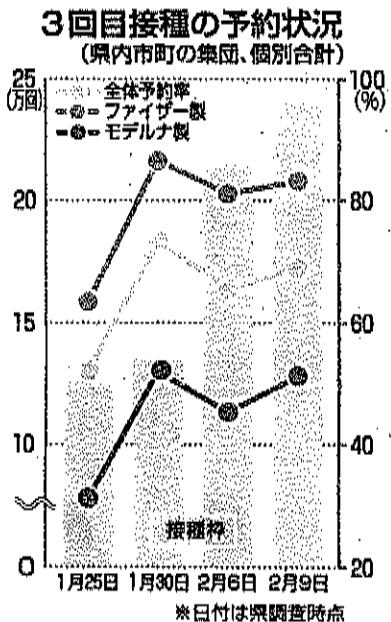
新型
コロナ
ワクチン

県内で接種者対象の新型コロナワイルスワクチンの3回目接種が本格化する中、3月末までの接種枠に対する予約率が約7割」とが15日、県への取材で分かった。米ファイサー製の予約率8割に対し、米モデルナ製ワクチンは約6割あるが、2月中に限ると8割が埋まっている。県は「モデルナの需要がさらに高まれば、市町と連携して接種枠を増やし対応していく」と厚めの接種を呼び掛けてくる。

(高畠健、武廣哲)

県内市町 来月末までの枠

モデルナ製は今月8割超



（接種枠）

3回目接種の予約状況 (県内市町の集団、個別合計)

■全体会員予約率
○=ファイサー製
□=モデルナ製

1月25日 1月30日 2月6日 2月9日

※日付は県調査時点

民約58万人に対する割合はまだ約4割で、各市町は一般高齢者に続き、18～64歳の接種券を順次発送している。

ワクチン別の予約率はファイサー83%（接種枠約13万4千回）、モデルナ51%（同約10万7千回）。県

「モデルナの効果や安全性の情報が漫透し抵抗感がない、ワクチンの種類にこだわらぬに早く日程を選ぶ人が増えている」と分析する。

最も対象者が多い福井市の15日時点の予約状況は、接種枠の予約状況について県が調査した。9日時点の3月末までの接種枠約24万1千回分に対し予約済みは約16万6千人で、予約率は69%。2回接種済みの県は69%。2回接種済みの県は69%。2回接種済みの県は69%。

ただ、2月中の接種枠約13万8千回に対する予約率は90%に達し、ファイサーが95%、モデルナが82%と差は小さい。県の担当者は、「モデルナの効果や安全性の情報が漫透し抵抗感がない、ワクチンの種類にこだわらぬに早く日程を選ぶ人が増えている」と説明している。

3回目接種 予約率7割

各市町が実施する個別、集団接種の予約状況について県が調査した。9日時点の3月末までの接種枠約24万1千回分に対し予約済みは約16万6千人で、予約率は69%。2回接種済みの県は69%。

ただ、2月中の接種枠約13万8千回に対する予約率は90%に達し、ファイサーが95%、モデルナが82%と差は小さい。県の担当者は、「モデルナの効果や安全性の情報が漫透し抵抗感がない、ワクチンの種類にこだわらぬに早く日程を選ぶ人が増えている」と説明している。

ただ、2月中の接種枠約13万8千回に対する予約率は90%に達し、ファイサーが95%、モデルナが82%と差は小さい。県の担当者は、「モデルナの効果や安全性の情報が漫透し抵抗感がない、ワクチンの種類にこだわらぬに早く日程を選ぶ人が増えている」と説明している。

ただ、2月中の接種枠約13万8千回に対する予約率は90%に達し、ファイサーが95%、モデルナが82%と差は小さい。県の担当者は、「モデルナの効果や安全性の情報が漫透し抵抗感がない、ワクチンの種類にこだわらぬに早く日程を選ぶ人が増えている」と説明している。

分析する。
最も対象者が多い福井市の15日時点の予約状況は、接種枠とともに2月中の予約率がいつばいで、9日か
ら増やしたモデルナの予約枠120人分も埋まった。
ただ、2月中の接種枠約13万8千回に対する予約率は90%に達し、ファイサーが95%、モデルナが82%と差は小さい。県の担当者は、「モデルナの効果や安全性の情報が漫透し抵抗感がない、ワクチンの種類にこだわらぬに早く日程を選ぶ人が増えている」と説明している。